



第77期 報告書

2023.4.1-2024.3.31

kitazawa BUSINESS REPORT



株主の皆様へ

株主の皆様には平素より格別のご支援ご高配を賜り心より御礼申し上げます。

さて、当社第77期事業年度を終了いたしましたので、当連結会計年度における営業の概況と決算につきましてご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による行動制限の緩和や感染症法上の位置づけが5類へ引下げられたことで経済活動の回復が見られるものの、世界情勢の緊迫化、資源価格や原材料価格の高騰、円安による物価の上昇などにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。当社グループの主要取引先である外食産業におきましても、新型コロナウイルス感染症の影響は収まったものの、在宅勤務の増加などの生活様式の変化や原材料価格・光熱費の高騰、人手不足などの影響から引き続き厳しい環境が続いております。

このような環境の中で、当社グループの当連結会計年度の売上高は164億71百万円（前期比1.5%増）となりました。利益面では、営業利益9億94百万円（前期比42.1%増）、経常利益10億70百万円（前期比40.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益6億65百万円（前期比46.0%増）となりました。

次期の見通しにつきましては、円安の進行や原材料価格による物価上昇、人手不足の深刻化などから先行きの不透明な状況が続くものと見込まれます。

このような経営環境の中で当社グループは、業務用厨房機器業界の発展に一翼を担う企業としての自負を基本に、独自技術を搭載したWAOフライヤーを中心としてWAOオートフライヤー、いぶし銀+といった魅力ある商品を提供し、社会情勢などのさまざまな変化にも柔軟に対応出来る積極的な営業活動をおこなってまいります。また、新規顧客への積極的な営業強化や主力商品の拡販、廃油削減や油の交換・洗浄作業を削減できるWAOフライヤーや省人化に貢献するトレーバックシステムなど、当社SDGs関連製品を用いた提案営業、既存顧客へのフォローやアフターサービスの充実にも努め、お客様に信頼され社会活動に貢献し、当社グループのさらなる成長に努めてまいります。

「食」には人を笑顔にし、幸せにするパワーがあります。この素晴らしいパワーを持つ「食」に関われる喜びと誇り、皆様に満足していただける「食」をプロデュースしたいとの願いは、1951年の創業以来、変わることなく受け継がれてきました。これからもお客様のご要望に寄り添い、より良いご提案が出来るよう社員の育成にも取り組んでまいります。

今、調理を取り巻く環境は、美味しさの追求だけでなくとどまらず、安心・安全等様々な対応を求められています。常に時代のニーズに応えるべく、今後も企業努力を重ね、「食文化」の現場により深く関わり、社会から求められる企業へとさらに邁進していく所存です。

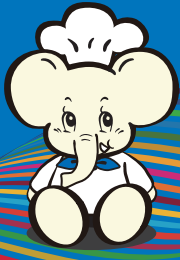
またリスク管理とコンプライアンスの強化を図り、正確かつ十分な経営情報を適時ご提供し、経営の透明性を維持してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長

北川 正樹



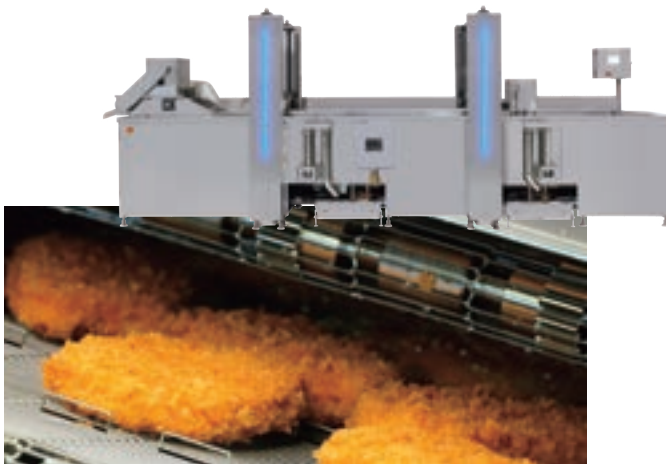
持続可能な社会に向けて、 北沢産業は未来を切り拓いていきます。

わたしたち北沢産業グループはSDGsの理念に賛同し、
サステナビリティ活動の一環として「より良い職場環境づくり」
「食の安心・安全のための活動」「生産者に寄り添う活動」
「地球環境負荷軽減のための製品開発」に取り組んでおります。

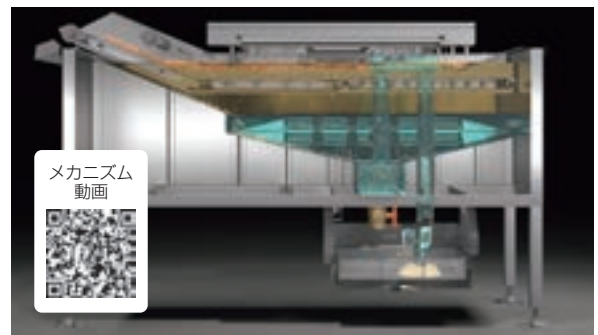
北沢産業のSDGs



WAO conveyor type AUTO



「水」と「油」のフライヤーWAOの技術を導入し、自動化することで「**大量調理においても廃油を大幅に削減する**」ことを実現させたオートフライヤー WAO AUTO。



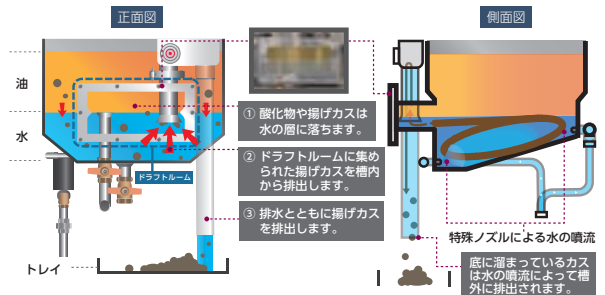
特殊ろ過システムが導入されているため、きれいな状態の油で大量調理が可能であり、廃油の削減だけでなく、きれいな状態の油が長持ちすることで日々のお手入れが楽になり、作業環境が改善されます。様々な特別仕様を用意しておりますので、食材も幅広く対応し、職場環境の向上に貢献いたします。

WAO Kitazawa Water Oil Fryer



北沢産業では「**廃油を大幅に削減するフライヤー**」の開発に取り組み、独自の特許技術『特殊水流ろ過システム』で実現させることに成功いたしました。

特殊水流ろ過システム



『特殊水流ろ過システム』により酸価値を低く保つことが可能となり、常にきれいな油でカラッと美味しい揚げあがりとなります。また、油を抜いての清掃頻度も大幅に削減されます。

HCJ2024・SMTS2024 出展

日本最大級のサービスとフードサービス産業の展示会「HCJ2024」とスーパーマーケットを中心とする食品流通業界に最新情報を発信する商談展示会「SMTS2024」へ本年も出展いたしました。『「食」に対する自由な取り組みと環境の最適化』をコンセプトにブースを展開し、SDGsに関心があるお客様に興味を持っていただきました。
(総来場者数 HCJ : 50,131名、SMTS:75,858名)

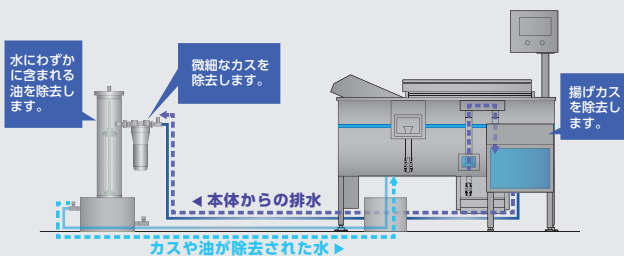


WAO Re/Birth リ・バースはReturnとBirthの意味をかけあわせてつくられた造語です。調理使用されて、廃棄されるはずの水と油を生まれ変わらせて機械に戻し、再利用を可能とさせる意味を言葉に持たせました。

水循環（油除去）システム

～ウォーターリバースシステム～

WAO AUTOの排水からカスと油を除去し、水のみを本体に戻して循環させるシステムです。

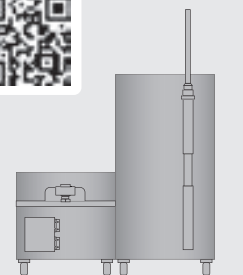


油戻し装置

～オイルリバースポンプ～

WAO AUTOから直接油を落として一時的に油をストックすることができ、ポンプでWAO AUTOに油を戻せるので、重労働作業や火傷のリスクも無くなります。

使用動画



いぶし銀⁺
IBUSHIGIN



説明動画



専用の高性能カーボンヒーターで食材をふっくらジューシーに焼き上げるいぶし銀+。
このカーボンヒーターは、備長炭に非常に近い波長の遠赤外線を発生させることで、まるで炭火のような焼き上がりを実現いたします。

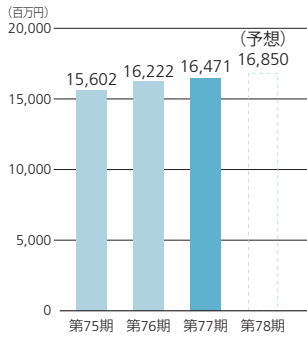
また、わずか5秒で調理準備可能にすることでアイドルタイムからの復旧が早く、炭火やガス熱源に比べて**大幅なランニングコスト削減**が見込めます。

またオプションの「備長風味」を使用することにより、食材に炭の風味をつけることもできます。

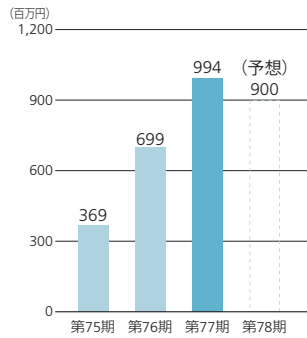
居酒屋をはじめとするあらゆる業態での調理に対応し、4タイプ・10機種ラインアップで様々なニーズにお応えする高性能グリラーです。

連結決算ハイライト

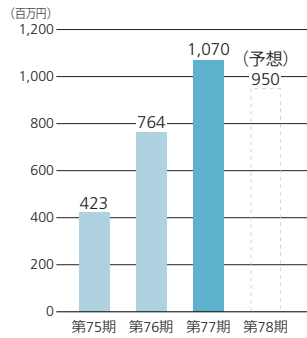
売上高



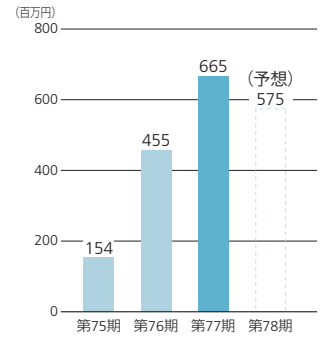
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益



会社概要 (2024年3月31日現在)

商号 北沢産業株式会社
 創業 1951年3月28日
 本社所在地 〒150-0011 東京都渋谷区東二丁目23番10号
 電話 (03) 5485-5111 (代表)
<https://www.kitazawasangyo.co.jp>
 資本金 32億3,554万6,415円
 従業員 419名 (連結)

取締役および監査役 (2024年6月27日現在)

代表取締役社長	北川 正樹
常務取締役	石塚 洋
取締役	小山 栄樹
取締役	神田 浩徳
取締役	甲田 欣豊
取締役	長谷川 英樹
社外取締役	青木 茂男
社外取締役	山田 正人
社外取締役	高木 いづみ
常勤監査役	塩崎 康男
社外監査役	井上 晴孝
社外監査役	納谷 全一郎

株式の状況 (2024年3月31日現在)

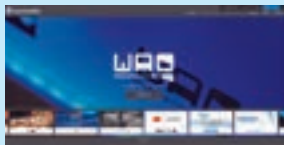
発行可能株式総数 72,000,000株
 発行済株式の総数 23,818,257株
 株主数 3,901名
 大株主

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
北沢持株会	1,835,650	9.87
光通信株式会社	1,157,000	6.22
株式会社北陸銀行	921,000	4.95
北沢産業従業員持株会	844,260	4.54
フクシマガリレイ株式会社	778,000	4.19
株式会社UH Partners 2	756,500	4.07
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	579,400	3.12
株式会社インテリックス	370,000	1.99
株式会社コメットカトウ	272,600	1.47
日本証券金融株式会社	259,600	1.40

(注) 持株比率は自己株式5,228,325株を控除して計算しております。

当社ホームページのご案内

下記アドレスにアクセスいただくことにより、当社の会社情報や商品情報、IR情報などをご覧いただくことができます。分かりやすく、迅速に情報をご提供してまいります。



▶▶▶ <https://www.kitazawasangyo.co.jp>

北沢産業 検索



北沢産業グループはSDGsの理念に賛同し、SDGs特設ページをご用意しております。詳しくは下記アドレスよりご覧ください。



▶▶▶ <https://www.kitazawasangyo.co.jp/product/special/sdgs.html>

北沢産業 SDGs 検索



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 毎年6月
 基準日 3月31日
 中間配当基準日 9月30日
 公告方法 電子公告により行います。

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
 ホームページアドレス
<https://www.kitazawasangyo.co.jp>

株主名簿管理人 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社

同事務取扱場所 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社 本店

(郵便物送付先) 〒168-8620
 (お問合せ先) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 日本証券代行株式会社 代理人部
 電話 0120-707-843 (フリーダイヤル)

各種手続のお申出先

・未払配当金のお支払いについては、株主名簿管理人にお申出ください。
 ・住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定等証券会社をご利用の株主様は、お取引の証券会社へお申出ください。
 証券会社をご利用でない株主様は、特別口座の口座管理機関である日本証券代行株式会社へお申出ください。

特別口座でのお手続用紙のご請求はインターネットでも受け付けております。

ホームページアドレス <https://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html> (一部の用紙は、お手持ちのプリンターで印刷できます。)



北沢産業株式会社

